

発行所

京都新聞乙訓販売所連合事業部
長岡市開田2丁目5-6
京都新聞長岡京販売所
951-1244 FAX 951-1651
連絡所 向日町販売所 921-2602
大山崎販売所 956-5297

編集 井上 年央
制作 株式会社 京都新聞印刷
株式会社 アリンコ

★月1回、向日市・長岡市・大山崎町地域の京都新聞に折り込んでいます。



アサヒビール大山崎山荘美術館 喫茶室



四季それぞれに豊かな表情を見せるアサヒビール大山崎山荘美術館。本館2階にある喫茶室は、来館者に憩いのひとときを提供する。

この山荘を建てた実業家・加賀正太郎（1888～1954年）夫妻の寝室が現在の喫茶室。樂しみは、企画展ごとに展

示作品を連想させる特製スイーツだ。開催中の「こわくて、たのしいイスの絵本」（12月25日まで）では、「ベンゼルとグレーテル」に登場するお菓子の家をイメージ

100円。
コーヒー（600円）
などとともに、アサヒビス
一パードライ、アサヒ生
ビール黒生（500円）
や、グラスワイン（450円）も楽しめる。

展示と響くスイーツも

11月（霜月）のこよみ

- 3木 文化の日 みかんの日（113⇒いいみっか の語呂合わせ）
6日 全国ファミリーバドミントン大会（西山公園体育館）
7月 立冬（二十四節気） 鍋の日（食品会社「ヤマキ」制定）
13日 ガラシャ祭（長岡市）=5日から「ガラシャウイーク」
大相撲十一月場所（福岡国際センター）=27日千秋楽
21月 サッカーW杯カタール大会=12月18日まで
22火 小雪（二十四節気） 大工さんの日（日本建築大工技能士会）
23水 勤労感謝の日 いいふみの日（旧郵政省が制定）

した「チョコといちごのケーキ」、スイスの伝統菓子「エンガディナー」などともに、アサヒビス一パードライ、アサヒ生ビール黒生（500円）や、グラスワイン（450円）も楽しめる。

86.2 メガヘルツ
F M おとくに
便り

秋の「番組改編」で、「環境にいいことしますか？」と呼びかけ（あきひと）のRadio! Do you know? では、シンガーソングライターで、環境問題にも取り組む秋人さんが、身近な話題情報を提供す

★お断り 各面の催しなどは「新型コロナウイルス対策」のため、変更の場合があります。



11月号

京都新聞販売所へのご用は

向日町(921)2602 大山崎(956)5297
向日町北(922)0792 長岡京(951)1244
ご購読のお申し込みは☎0120-464-468



趣味に
熱中

石ころアート

小林 加代子さん
(向日市)



「この石は犬が描けそう…、こっちのは猿…」。石ころアートを楽しむ小林さん

世界に一つの「表情」

小林さんは、子どものころから絵を描くのが好きだった。独学で、コンテストに出品したりして上手になつていった。もう、20年近く前のことになる。ふと、河原を歩いて、小石に目がいった。「なんだか、『私を

持つて帰つて、色をつけてくれださいな』と言つて、そのひらめきのまま、好きな動物の絵を石ころに描くようになつた。2006年には、公募クリル絵の具を使って自由な発想で描いていた。さあ、さまざまな形の石が、犬、猫、猿、狐など見えてきたという。アクリル絵の具を使って自由な発想で描いていた。さあ、さまざまの石がができるようになりまし

た。さあ、さまざまの石がができるようになりまし

何でもない石ころに絵を描いて、まるで命を吹き込むように楽しむ。そんなアートに魅了された小林加代子さん（向日市在住）は、「小さい石であっても、それは世界に一つしかないでしょう。動物の顔を描いたらピツタリという形の石を見つけたときは、うれしくなりますね」と、少女のような笑顔を見せる。

小林さんは、子どものころから絵を描くのが好きだった。独学で、コンテストに出品したりして上手になつていった。もう、「なんだか、『私を

持つて帰つて、色をつけてくれださいな』と言つて、そのひらめきのまま、好きな動物の絵を石ころに描くようになつた。2006年には、公募クリル絵の具を使って自由な発想で描いていた。さあ、さまざまの石がができるようになりまし

た。さあ、さまざまの石がができるようになりまし

考える人のポーズで舟を漕ぐ手すりを持つ一步踏み出すタイミング

石見 敏江

勝部 弘子

加納 美津子

北原 照子

良人生でした晴天の葬列

木寺 清文

しげた かずこ

高田 佳代子

藤井 謙々

「長岡京川柳会」たけのこ句会

荒木 康博

和田 洋子

コロナによる休会後、いろいろな変化がありました。川柳界も高齢化してきましたが長岡京の川柳の火を絶やさぬように続けていくつもりです。

「桓武天皇の夢」を巡る

211) 1064

長岡京市ふるさとガイドの会は史跡探訪ウォーク「桓武天皇の夢の都・長岡京を巡る—その2」を12月4日に開く。申し込みは11月19日から12月2日まで。

午前8時半に長岡京市立中央公民館の市民ひろ

立2日まで。
J R長岡京駅で解散。参 加費500円。申し込みは11月19日から12月2日まで。

seitaka-dojo@ares.eonet.ne.jp
※連絡先は090(8

Xmas飾り
楽しく作ろう

は12月10日前10時から11時。年中~小学3年生と保護者8組。1千10円(同)。

△クリスマス・ペンダントは12月10日午後1時半から3時。ビーズを使って手作りする。小学4年生~大人の6人。1千900円(同)。

△クリスマス・フラワーボックスアレンジメント

は12月7日前9時半から11時。ブリザーブドフラワー、木の実などを使つて作る。対象は大人7人。参加費2千100円(料費含む)。

△子ども・まつばづくりソリリー&リボンリース

は12月7日前9時半から11時。ヨガピクニックを楽しむ「恵解山古墳でアーモなワンドイ!」

は12月7日前9時半から11時。田舎住宅で、11月に「文化の秋」を楽しむ催しが開かれる。

△「煎茶に親しむ会」は13日前10時から午後3時。煎茶道方円流のお点前。参加費はお茶とお菓子で600円。問い合わせは高日さん090(1)905)0513。

△「胡桃沢啓子(向日市在住)絵灯籠と絵手紙の解説がある。

は12月7日前10時40分から正午まで開かれる。

△「長岡宮まちづくり協議会の上田さん090(9627)8913

農業と環境フェア、合同で

は12月7日前10時から午後3時まで、長岡京市立中央公民館と市民ひろばで合同開催される。

△「農」にもやさしいゼロカーボンシティ。農林省は午後1時半から開く。

△「農」の各表彰式が午後に行われる。2050年ゼロカーボンシティ宣言を記念した環境シンポジウムは午後1時半から開く。

△農業祭実行委員会

は午後1時半から開く。

△農業祭実行委員会

は午後1時半から開く。

△農業祭実行委員会

は午後1時半から開く。

△農業祭実行委員会

は午後1時半から開く。

△農業祭実行委員会

は午後1時半から開く。



子どもたちのラグビー体験

幼児、小学生が樂しく「樽円ボール」を追う「天王山ラグビースクール」が20日午前9時半から10時半まで、島本高等学校を開く。対象は年

2時まで、長岡京市の同古墳公園で開かれる。雨天止。

△やつてみよう！書評合戦

は19日午後1時半から3時半。自然界的「うずまき形」を題材に科学の本の魅力を伝える。申し込みは5日午前10時から11時半。

△「桓武天皇研究会」は22日午後1時から3時半。自然界的「うずまき形」を題材に科学の本の魅力を伝える。申し込みは5日午前10時から11時半。

△「長岡京市立図書館で、さまざまな「本の世界」を体験」は11月に催しや講座などを開く。詳しくは図書館ホームページに。

△「よもう！たのしみ込みはいずれも2時間。定員50人。申し込みは11月19日から26日まで。長岡京市立図書館は11月1日前11時から11時45分まで。定員は15人、観覧者10人。参加者を受け付け

△「読み聞かせ会」は12月1日午前10時から正午。絵本の選び方、読み方を学ぶ。定員は初心者の10人。第2回は26日午後1時から3時。

△「ぶんこピクニック」は24日午後1時から3時。

△「長岡京市立図書館(951)4646」は24日午後1時から3時。

△「長岡京市立図書館(951)4646」は24日午後1時から3時。

スポーツリーダー、頑張つて！

ゲームなどを指導。最初は、少しきこちなかつた

が、子どもたちと一緒にリーダーが笑顔でつながり、ス

ポ少活動発展への手ごたえを確かなものにしてい

ます。(写真は当日の様子です)

おとくにスポーツ



